平成２６年度　障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修　要綱

3日目　虐待防止マネージャー養成研修

**ウ・演習2　伝達研修用冊子の使用方法**

講師：鈴木　康仁（検討委員会委員）

含むべき内容

○伝達研修参加者に伝えるべき内部研修実施方法の実践

演習のねらい

○伝達研修用冊子を使用して、都道府県伝達研修参加者が施設に持ち帰って実施する研修方法を実践する。

演習内容とポイント（６０分）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 演習内容 | ポイント | | | | | 使用するもの | 時間配分 |
| 演習の進め方説明と役割決め | ・伝達研修用冊子を実際に使用し、都道府県伝達研修において受講者（虐待防止マネージャー）が受講する演習を実践し、わかりやすい伝え方を学ぶ。  ・３人グループ（２人グループ）になり、それぞれＡ・Ｂ・Ｃ（それぞれＡ・Ｂ）を決める。 | | | | |  | 5分 |
| 個人ワーク | ・話す内容（流れ・ポイント）を検討、「伝達研修用冊子演習ワークシート」記入する。 | | | | | ○伝達研修用冊子・演習ワークシート  （グループ３人のときは１人２枚、グループ２人のときは１人１枚） | 5分 |
| ワーク | 研修ツールを使い、模擬伝達を行う。 | | | | | 45分 |
| グループ３人のとき | | | グループ２人のとき | |
| ① | | 説明者（A）が説明し、聴講者（B・C）がワークシートに感想意見を記入する  　Ａ→Ｂ／Ｃ（１０分） | ① | 説明者（A）が説明し、聴講者（B）がワークシートに感想意見を記入する　Ａ→Ｂ（１７分） |
| 聴講者（BC）より感想意見を伝え、振り返りを行う。  　Ｂ／Ｃ→Ａ（５分） |
| 聴講者（BC）より感想意見を伝え、振り返りを行う。　　Ｂ→Ａ（５分） |
| ② | | 同様に繰り返す。  Ｂ→Ｃ／Ａ（１０分）  Ｃ／Ａ→Ｂ（５分） | ② | 同様に繰り返す。  　Ｂ→Ａ（１７分）  　Ａ→Ｂ（６分） |
| ③ | Ｃ→Ａ／Ｂ（１０分）  　Ａ／Ｂ→Ｃ（５分） | |
| まとめ | わかりやすい伝え方を解説する | | | | | ・記入例  ・伝達研修用冊子  （伝達時優位事項）  PPT及び配布資料 | 5分 |

演習にあたっての留意事項

○「虐待防止法」「身体拘束」「障害者虐待防止委員会」などの理解については、当該演習までに習得していることを前提に、伝達研修の方法を学ぶ。